

ソニックデザイン 新製品報道資料 2011年11月30日

好評のエンクロージャ一体型スピーカーシステム 「カジュアルライン」シリーズに、ロングセラーモデルを改良した A4サイズのコンパクトな高性能サブウーファーを新発売

ソニックデザイン サブウーファーシステム
「TBE-SW77i」(専用簡易ネットワーク付属)

株式会社ソニックデザイン(千葉県千葉市中央区南町2-6-18、社長:佐藤敬守)は、ソニックデザイン カースピーカーの入門シリーズとして幅広いユーザー層からご好評をいただく「カジュアルライン」シリーズの新製品として、お手持ちのカーオーディオに手軽に追加できるA4サイズ(297×210×97mm)のコンパクトなエンクロージャ一体型サブウーファー、ソニックデザイン サブウーファーシステム「TBE-SW77i」を2012年1月17日より全国のソニックデザイン製品取扱認定店で発売いたします。



ソニックデザイン サブウーファーシステム「TBE-SW77i」(専用簡易ネットワーク付属)

TBE-SW77i 概要

「TBE-SW77i」は、2006年6月の発売以来約5年半にわたりご好評をいただいていた「TBE-SW77」のスピーカーユニットを改良し、音質を大幅に向上させたソニックデザイン カジュアルラインの新型サブウーファーです。A4サイズ(297×210×97mm)・質量3.4kgの小型軽量設計、高剛性アルミハイブリッドエンクロージャ、ステレオ入力対応、あらゆるカーオーディオシステムに手軽に追加できる専用簡易ネットワークの付属など、旧「TBE-SW77」で評価いただいた特徴はそのままに、スピーカーユニットを新世代のSD-N77E型へと一新。ソニックデザイン独自の小口径ツインドライブ方式ならではの、軽やかにして深い重低音の魅力をさらに高めました。

TBE-SW77i 主な特徴

1. カジュアルライン カースピーカー「TBE-1877Ai/Bi」などとの 組み合わせに最適なコンパクトサイズの高音質サブウーファー

コンパクトで強靱なアルミハイブリッドエンクロージャに、ソニックデザイン独自の小型高性能77mmウーファーユニットを2本搭載した「TBE-SW77i」は、小口径ユニット特有の俊敏なレスポンスと豊かな表現力で従来の一般的なサブウーファーにありがちな音階の不明瞭さやリズムの“重さ”をなくし、表面的な量感や迫力よりも音楽性を大切にしたい新しいコンセプトのサブウーファーです。単に重低音を付加するだけでなく、メインスピーカーとの音の一体感を重視して、その持ち味をサポート。同型のウーファーユニットを採用したカジュアルライン カースピーカー「TBE-1877Ai/Bi」などとの組み合わせ使用に最適であることはもちろん、純正を含む既存のカーオーディオシステムにアドオンしやすい専用簡易クロスオーバーを2個付属しており、リアスピーカーと本機とを置き換えることで前席重視のHiFiシステムにも発展できます。

(使用上のご注意)

「TBE-SW77i」はパワーアンプを内蔵していないパッシブタイプのサブウーファーです。ご使用にあたっては、いまお使いのオーディオデッキのリア用スピーカー出力端子に付属の専用簡易クロスオーバーを介して接続していただくか、市販のパワーアンプとアクティブクロスオーバーを別途ご用意ください。オーディオデッキやパワーアンプのリア用スピーカー端子に本機を接続する場合、リアスピーカーと同時に接続すると負荷インピーダンスが低下してデッキの故障の原因となりますので、必ずリアスピーカーの配線を外してから本機を接続してください。

2. 俊敏なレスポンスと、表現力豊かな重低音再生を実現。DMF 振動板& ナローギャップ・モーターシステム採用の新世代 77mm ウーファーユニット

小口径ならではの音の切れ味と、小口径の限界を打ち破るワイドレンジ再生とを両立する、ソニックデザイン独自のマイクロスピーカー・テクノロジーを採用した新世代 77mm ウーファーユニット = SD-N77E 型を搭載。DMF(ディファインド・マイクロファイバー) 振動板と、駆動系の動作精度を向上させてボイスコイルギャップを狭めたナローギャップ・モーターシステムとのコンビネーションにより、上級機の「TBM-SW77」にも迫る俊敏なレスポンスと、表現力豊かな重低音再生を実現しています。

< TBE-SW77i ウーファーユニット部の技術的要点 >

■素材内へのマイクロファイバー含有量を大幅に高める(旧「TBE-SW77」比)とともに、音の響きと広がりをも最適化するノンコート・ファイントリートメントや軽量高剛性のガラス繊維編み込み式センターキャップなどを新たに投入し、さらなる音の正確さと情報量を追求した DMF(ディファインド・マイクロファイバー) 振動板

■高級スピーカーモジュール「プレミアムライン」と同等の超精密鋳造によって振動板の正確な動作を支える高精度アルミモノブロックフレーム

■優れたリニアリティを実現するネオジウムマグネット採用の強力な磁気回路

■駆動系の動作精度を向上させてボイスコイルギャップを狭め、駆動力と能率を改善するナローギャップ・モーターシステム

3. A4 サイズ・質量 3.4kg のコンパクトサイズで約 4 リッターもの内容積を確保。 前面バスレフポート方式採用の高剛性アルミハイブリッドエンクロージャ

高級スピーカーモジュール「プレミアムライン」と同グレードの超精密鋳造によるアルミダイキャストバッフルに、アルミ押し出し材チャンバーと特殊樹脂エンドパネルを組み合わせたアルミハイブリッドエンクロージャを採用。振動モードの異なる 3 種類の高剛性素材を強固に結合することで不要共振を分散し、機械的強度を確保しながら薄肉化を進めることで、A4 サイズ（外形寸法 297×210×97mm）・質量 3.4kg という小型軽量でありながら、約 4 リッターもの余裕ある内容積を確保しました。またバスレフポートを前面側（ユニットと同一面）に設けた前面バスレフポート方式により、シート下やトランクルーム内などの限られた場所に埋め込み設置した場合にも音の出口を塞ぐ心配がなく、設置の自由度をいっそう高めています。さらに、ひとつのウーファーユニットを 1 組（1ch 分）のパワーアンプで駆動するステレオ（2ch）入力にも対応。これまでのボックス型サブウーファーとは次元の違うフロントスピーカーとの音の一体感を、さまざまなインストール方法やシステム構成でお楽しみいただけます。

< TBE-SW77i エンクロージャ部の技術的要点 >

■アルミダイキャストバッフル+アルミ押し出し材チャンバー+特殊樹脂エンドパネルを強固に結合した 3 ピース構造を採用し、サブウーファー用エンクロージャに求められる理想的な高剛性・低共振特性を実現しながら 4 リッターもの内容積を確保

■77mm ウーファーのツインドライブ構成に合わせて最適化した前面バスレフポートにより、開放的で上質な 35Hz からの重低音再生と優れた設置性を両立

■ウーファーユニット背後からの音を受け止めるフルエンクロージャの効果で、車内における低音域の相互干渉や気になる車外への音漏れを大幅に抑制

本件についてのお問い合わせ先

株式会社ソニックデザイン：

電話 043-209-1777、e メール info@sonic-design.co.jp